

# なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



## 議会の活動

令和7年(2025年)5月 第195号

### 2月定例会特集号

2月定例会は、2月19日から3月21日までの31日間にわたって開かれ、令和7年度予算などの市長提出案件103件、議員提出議案7件についての審議などを行いました。

名古屋市会

Q 検索



名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶

### 2月定例会の日程(概要)

| 開<br>会 | 2/19<br>本会議            | 2/26<br>本会議       | 2/27~3/4<br>常任委員会             | 3/5~10<br>本会議                                           | 3/11~19<br>常任委員会               | 3/21<br>本会議                   | 閉<br>会 |
|--------|------------------------|-------------------|-------------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|--------|
|        | 市長提出案件について<br>市長より提案説明 | 個人質疑<br>(→詳細は、3面) | 令和7年度予算に<br>関係のない<br>案件について審査 | 代表質問・個人質問<br>(→詳細は、2・3面)<br>令和7年度予算に関係の<br>ない案件について議決など | 令和7年度予算及び<br>関連議案などについて<br>審 査 | 令和7年度予算<br>及び関連議案<br>などについて議決 |        |

### 令和7年度予算を可決(3兆2,166億円)

■「令和7年度名古屋市一般会計予算」はじめ令和7年度各会計予算17件については、全会一致または賛成多数により、いずれも原案どおり可決しました。

▶「令和7年度名古屋市一般会計予算」については、採決に先立ち、共産、新生から反対討論が行われました。

(反対理由) 共産:非常に厳しい財政状況の中、大金持ち優遇の市民税減税を継続し、市民の暮らしのための財源を約102億円奪っていることなど  
新生:千種区の図書館の整備について、経緯やコスト、バリアフリーなどの問題があること

| 会 計 名  | 説 明                                            | 7年度予算額    | 対前年度比 |
|--------|------------------------------------------------|-----------|-------|
| 一般会計   | 市税を主な財源とし、福祉、教育、道路・公園の整備など市政の基本的な事業を行っている会計    | 1兆6,172億円 | +8.9% |
| 特別会計   | 保険料など特定の収入によって特定の事業を行っており、一般会計と区別して経理する会計      | 1兆1,494億円 | +6.7% |
| 公営企業会計 | 上下水道、市バス、地下鉄事業など、主にサービスを受ける方からいただいた料金で運営している会計 | 4,500億円   | +4.4% |
| 合 計    |                                                | 3兆2,166億円 | +7.4% |

### 令和7年度予算の内容について

■成立した令和7年度予算の主な施策は次のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

#### 一般会計

##### 市民の福祉と健康

医学部附属病院群における次期病院情報システムの更新に対する補助金(33億9,300万円)

患者の利便性向上、職員の働き方改革の促進等を実現するための次期病院情報システムを更新する

保育所等利用待機児童対策(15億5,212万円)

地域で実績のある既存施設の老朽改築等により、令和8年4月の待機児童ゼロに向けて、必要な利用枠の確保・維持を図る

##### 都市の安全と環境

白鳥地区の魅力向上(1億8,000万円)

名古屋国際会議場の改修事業に合わせ、白鳥公園及び堀川白鳥プロムナードのリニューアルを行う

気候変動を踏まえた治水計画の検討(6,500万円)

気候変動の影響で増大する水害リスクから、市民の命を守るための治水計画の見直しに向けた検討を行う

##### 市民の教育と文化

高等学校等給付型入学支援金の支給(3億3,819万円)

経済的に就学の支援が必要と認められる者に対し、高等学校等入学時の費用を給付する制度を創設する

星が丘図書館(仮称)の整備(3億2,089万円)

千種、東、守山、名東区の中核館となるアクティブライブラリーとして、星が丘図書館(仮称)を整備する

##### 市街地の整備

桜通の道路空間再整備(2,500万円)

名古屋駅前広場とつながる桜通を再整備し、新たな“名古屋の顔”となる風格や賑わいのある道路空間の創出を目指す

臨海部防災区域の見直し(2,100万円)

高潮防波堤等の整備が進み、近年公表された浸水予想では、伊勢湾台風時等と比べ浸水被害が異なることから、必要な調査等を実施

##### 市民の経済

大河ドラマを契機とした観光の推進(3億9,959万円 ※債務負担行為2億8,000万円)

大河ドラマに係る歴史観光推進施設を整備し、市内、県内の周遊を促し、観光消費の喚起等の活性化を図る

愛・地球博20周年記念行事の開催(3,400万円)

愛・地球博の理念・成果の継承とともに、本市の多彩な魅力を発信することを目的として20周年記念行事を開催

##### 人権と市民サービス

マイナンバーカードサービスコーナー等の設置(1億8,701万円)

マイナンバーカードや電子証明書の有効期限満了に伴う更新等が多く見込まれるため、市内商業施設にサービスコーナーの設置等を行う

新たな人権擁護体制整備に係る調査等(2,931万円)

差別事案の発生に対し、実効性のある対応ができる体制整備のための調査・検討を行う

#### 公営企業会計

電気バスの試行導入(市バス)(9,763万円)

環境負荷を低減するため、電気バスを1両試行導入し、運用面での課題などを検証する

キャッシュレス化の推進(地下鉄)(8,481万円 ※債務負担行為10億3,686万円)

クレジットカードタッチ決済等の導入に向け、地下鉄自動改札機を改修する



債務負担行為とは

複数年度にわたる契約の締結などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

■「名古屋市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について」など40件については、全会一致または賛成多数により、いずれも原案どおり可決しました。



提出案件の賛否については、2・3面をご覧ください。

会派の  
略称説明

自民

自由民主党名古屋市議員団

共産

日本共産党名古屋市議員団

民主

名古屋民主市会議員団

陽向

なごや陽向の会

公明

公明党名古屋市議員団

創政

なごや創政会

新生

新生会

減税

減税日本ナゴヤ

維新

日本維新の会名古屋市議員団

発行／名古屋市会 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 972-2094 FAX 972-4100

発行日／令和7年5月1日

編集／名古屋市会編集委員会〔編集委員長：浅井正仁議員(自民) 編集委員：おくむら文悟議員(民主)、おか千恵議員(公明)、永井ゆり議員(減税)〕



## 質問・質疑から

3月5日～10日の本会議では、33人の議員が令和7年度予算はじめ市政全般に対する各会派代表質問と個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをただしました。

また、2月26日、3月10日の本会議  
では、提出議案に対する個人質疑をお  
こないました。

主な質問・答弁の概要は次のとおりです。(発言順に記載してあります。)

## 代表質問(3月5日)

## 服部しんのすけ議員（自民）

**全庁的な司令塔機能を発揮する国際交流組織の検討**  
 質問 観光・文化の分野にとどまらず、これまで以上の分野で交流を広げるため、今後の国際交流を担う体制として司令塔機能を発揮する組織で対応すべきでは。

**答弁** 令和8年度のアジア・アジアパラ競技大会で名古屋を国内外へアピールし国際都市としてさらに飛躍する機会にする必要もある。令和8年度に向け、さまざまな都市との交流に有効である全庁的な司令塔機能を持つ組織についてスピード感をもって検討する。(広沢市長)

＜その他の質問項目＞  
令和7年度予算編成及び今後の財政運営の健全性・持続可能性、敬老パス利用料の値下げ、名古屋駅周辺のまちづくり など

## うえぞの晋介議員 (民主)

## 中学校給食費の無償化に向けた課題整理

④国に先駆けて学校給食費の無償化を実施すべき国があるが、中学校給食における全員給食の実施など課題を整理し、準備を整えておくべきではないか。

**答弁** 給食未実施校や給食を喫食しない生徒等に恩恵がないことを国が課題として指摘している他、スクールランチが提供可能な事業者の受容能力などさまざまな課題があると認識しており、国の動向を注視し持続可能な中学校給食の在り方を整理し、検討する。（教育長）

＜その他の質問項目＞  
放課後児童施策の現状と課題、子ども青少年局設立20年を踏まえた今後の子ども・子育て支援施策、アジア・アジアパラ競技大会による名古屋港への影響 など

## さかい大輔議員 (公明)

**不登校児童の小学校における居場所づくりの全市拡大**  
**【質問】** 不登校の低年齢化・長期化が課題だが、小学校内において安心して学ぶことができる居場所づくりを、今後どのような考えに基づき全市へ広げていくのか。

**答 近** 近年は小学校での不登校児童が増加傾向にあり、中学校段階とは異なる支援方法も必要なため、小学校でのモデル実施に当たっては、これまでの中学校における取り組み成果を生かしつつ、小学校段階の特徴を踏まえた支援の在り方を検討し、全市に広げたい。(教育長)

＜その他の質問項目＞  
避難所の機能強化と備蓄の拡充、市立高等学校体育館への空調設備の整備、なごやか中学校(夜間中学)生徒への経済的支援 など

**豊田かおる議員（減税）**

## 敬老パス利用料の値下げに対する認識

**質問** 本市の敬老パス交付率が低迷している中、今後も後期高齢者が増える状況において健康長寿に欠かせない敬老パスの利用料の値下げに対する認識は。

**答弁** 敬老パスは年齢が高くなるにつれ利用回数が減り、負担金額ほど利用しないことで交付を取りやめる市民がいると考えるため、利用料の値下げは敬老パスを利用するきっかけになると考え、令和7年度にはアンケート調査をはじめとした検証を進める。(健康福祉局長)

＜その他の質問項目＞

子どもたちが行きたくなる学校づくり、これからの名古屋市をつくる人材、本市における女性の活躍推進など

## 個人質疑

**2月26日 西川ひさし議員（自民）**

**プレミアム付き商品券事業の実施に向けた再考**  
**質問** 市民に好評の本事業について、事業規模が縮小されているが、年度途中でも事業規模を再検討しては。

**答弁** 申込上限□数は最近の申込状況等を踏まえ5□で実施することとし、事業規模については申込状況を見つつ、さまざまな検討を進めたい。(広沢市長)

**2月26日 岡本やすひろ議員（民主）**

## 広沢市長の愛知県議会議員当時の報酬についての対応

**質問** 市長給与を800万円とする条例案が上程されているが、市長の県議会議員当時の報酬についての対応は。

**答弁** 1年目の平成23年は、800万円を超える部分は寄付した。平成24年以降4年目の任期途中に辞職するまで、規定通りの報酬額を受け取っていた。(広沢市長)

**3月10日 田口一登議員（共産）**

## 名古屋市児童を虐待から守る条例の一部改正

**質問** 議員提案である本条例が果たしてきた役割や施策の充実に向けた課題について、改正案に込めた思いは。

**答弁** 本条例は児童虐待対策の指針として定着してきたが、今後は虐待の発生予防等に力を入れる必要があり、改正案を提案する。(塚本つよし議員(民主))

## くにまさ直記議員（民主）

**地下鉄運転ゲームの発売に向けた検討状況**  
**【質問】** 話題性と魅力の創出が期待され、復刻を望む声もある地下鉄運転ゲームの再発売に向けた検討状況は。  
**【答】** 事業者から地下鉄路線をモチーフとした家庭用ゲーム機ソフトとして発売したいと申し出があり、令和7年度に発売できるように必要な協力をを行う。(交通局長)

**北角嘉幸**議員 (新生)

### 千種区の図書館整備に係る経費と進め方

**質問** 旧星が丘ボウル跡地に開設した場合の経費は。住民訴訟が提起されたが、進め方が良くなかったのでは。

**答弁** 整備費は約18億円、維持費は年間約5千万円と想定している。地域等への説明を重ね、有識者からも意見を伺いながら丁寧に進めてきた。(広沢市長、教育長)

**成田たかゆき**議員（自民）

**障害者差別のない共生社会の実現**

**質問** 次世代型の車椅子では市バスに乗車できない状況が続いているが、市長が先頭に立って指導すべきでは。

**答弁** 早期解決に向け、車椅子利用者へ現状を説明し、私がり組み状況を確認する中でバス車両を用いた検証への立ち合いを含め、前向きに取り組む。(広沢市長)

## 浅井正仁議員（自民）

**民間のフリースクール利用費用助成**

**質問** 増加する不登校の児童生徒や保護者それぞれの状況に応じ、寄り添った支援が必要である。東京都同様、民間のフリースクールに通う世帯への助成を導入している。

**答弁** 先行実施する都市や通所している児童生徒の状況等を調査し、具体的な対応等を検討する。(広沢市長)

## 2月定例会 提出案件の賛否

以下の市長提出案件 13 件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。その他の市長提出案件 90 件・議員提出議案 7 件については、全会一致により可決（承認案件については承認、諮問案件については異議なき旨の答申議決、人事案件については同意）しました。なお、各議案の審議経過・結果は、名古屋市ウェブサイト（市会情報）からご覧いただけます。

[illegible]



令和7年度当初予算および関連議案以外の案件

■「令和6年度名古屋市一般会計補正予算(第9号)」などの補正予算7件については、全会一致により、いずれも原案どおり可決しました。主な内容は以下のとおりです。(1万円未満は四捨五入しています。)

| 国の経済対策に伴う補正(抜粋)                                                       |                                                                                     | その他(抜粋)                                                 |                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 校舎等のリニューアル改修(136億4,601万円)<br>校舎等の屋上防水工事、内装・外壁改修、トイレ改修等                | 地域経済活性化促進事業(マニフェスト関連)(66億1,800万円)<br>物価高騰の影響が続く中、地域経済の活性化を図るため、紙および電子のプレミアム付き商品券を発行 | 子どものための教育・保育給付等(36億3,134万円)<br>国の人事院勧告に伴う公定価格の引上げ等による補正 | 障害児通所給付費(25億9,318万円)<br>障害児通所支援事業所の利用量の増加等による補正 |
| 学校体育館空調設備の整備(31億8,110万円)<br>教育環境の改善および災害時における避難所としての環境改善を図るため、空調設備を整備 |                                                                                     |                                                         |                                                 |

- 「市長の給与の特例に関する条例の制定について」など36件については、全会一致または賛成多数により、いずれも原案どおり可決しました。
- ➡「名古屋市図書館条例の一部改正について」は、採決に先立ち、共産から反対討論が行われました。
- 《承認案件》「補正予算に関する専決処分について」は、全会一致により承認しました。
- 《諮問案件》「名古屋市中中央卸売市場本場の市場施設の使用許可に関する審査請求について」は、全会一致により異議なき旨の答申議決しました。
- 《人事案件》「教育委員会の委員選任について」は、全会一致により同意しました。
- 

提出案件の賛否については、2・3面をご覧ください。

議員提出議案

■以下の7件については、全会一致により、いずれも原案どおり可決しました。

《条例案》

- 名古屋市中児童を虐待から守る条例の一部改正について  
議員提案により制定された「名古屋市中児童を虐待から守る条例」について、基本理念等に子どもの権利擁護の視点を加えるとともに、虐待の発生予防として妊娠期からの切れ目のない支援、また一時保護環境の改善や家庭養育優先の原則に基づく社会的養護の実現により虐待を受けた児童のケアを進めることなど、将来を見据えた本市の児童虐待対策のあり方を明確にするため、本条例を改正するものです。

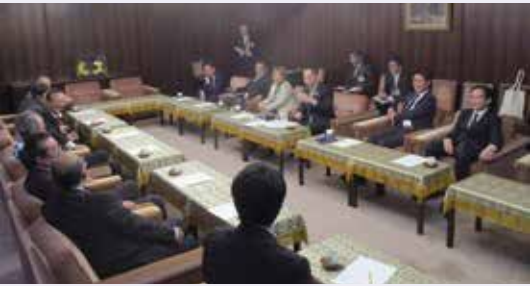
《意見書》

- 年金制度における外国人への脱退一時金に関する意見書  
年金の脱退一時金制度について、現状の制度運用における実態や課題を把握した上で、必要な見直しを検討するよう強く要望するものです。
- 遊休農地等の拡大防止に向けた農地の活用に関する意見書  
遊休農地等の拡大を防ぐため、維持が困難となった大都市近郊の農地の有効活用に向けた課題を研究し、必要に応じて法改正を検討するよう強く要望するものです。
- 高病原性鳥インフルエンザの対策強化を求める意見書  
高病原性鳥インフルエンザの発生原因及び感染経路の速やかな解明に取り組むとともに、風評被害の防止及び防疫措置の円滑・確実な実施のため、高病原性鳥インフルエンザに関する科学的知見や食品の安全性に関する正確な情報発信について、より丁寧に取り組むことなどを強く要望するものです。
- 投票管理者及び投票立会人の報酬の大幅な引上げに関する意見書  
投票管理者及び投票立会人の担い手を確保するため、国が定める投票管理者及び投票立会人の費用弁償額の基準について、大幅に引き上げるよう強く要望するものです。
- オンラインカジノに係る賭博事犯の違法性についてさらなる周知啓発を求める意見書  
犯罪の未然防止の観点から、オンラインカジノに係る賭博事犯の違法性についてさらなる周知啓発を図るよう強く要望するものです。
- 知的障害者が所持する療育手帳の運用に関する意見書  
調査研究の成果を踏まえ、早急に療育手帳を法律に基づく全国共通の施策とするよう強く要望するものです。

意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

陸前高田市議会議員と懇談を行いました

令和7年1月29日に、岩手県陸前高田市の及川修一議長はじめ市議会議員の方々が名古屋市会を訪れ、田中里佳議長・田邊雄一副議長や各会派の団長等と懇談を行い、交流を深めました。名古屋市会と陸前高田市議会は、友好都市となった両市の交流が末永く続けられるよう、平成30年4月に友好交流協定を締結しており、さまざまな交流を行っています。



中学生と意見交換会を行いました

主権者教育の観点から、若い世代の皆さんに政治や市議会に対する関心を深めてもらうため、令和7年2月28日に田中里佳議長・田邊雄一副議長が有松中学校の生徒4人と意見交換等を行いました。

意見交換では、生徒からは学校行事をもっと盛り上げるための方策を知りたいという質問や生徒に配備されているタブレットの現状に関する意見等の発言がありました。



令和7年度の議会予定

令和7年度の議会の予定は次のとおりです。  
(なお、この予定は変更されることがあります。)

|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 5月臨時会  | 5月20日(火)<br>5月22日(木)         |
| 6月定例会  | 6月17日(火)<br>7月3日(木)          |
| 9月定例会  | 9月12日(金)<br>10月16日(木)        |
| 11月定例会 | 11月17日(月)<br>12月5日(金)        |
| 2月定例会  | 令和8年<br>2月18日(水)<br>3月23日(月) |